三、一般労働運動の実状を観るに最近労働組合の勢力が漸次増大しつゝあるとは何人も認めるところであるが組織労働者の勢力は未だ極めて微弱であって四百万人の労働者中僅々二十万人を出でない有様である而も此の組織労働者の中に未だ階級的訓練の足らざるものが少くない而労働組合の内容組織戦闘力に於て欠く所多きを免れることは出来ないからして労働組合自身は互に刺激し合う虎の子の状態にある斯の如き状態に拘らず普選の実施は我が階級の改革意識を刺激して今や我が産業党組織の準備が着々進められつゝある

而に述べたる如く我が現下の社会状態は社会革命の運動にとり実に絶好にして多難である故に我等は最高の努力を尽して能く此の難局に処し運動資金に貢献しなければならぬ然らば我等は此の覚悟を以て今後如何なる政策を遂行すべきであるか

一、組合目的の内部政策として

(イ) 組合組織を合理的に改造して集中主義及産業別合同主義の徹底

(ロ) 組合財政の強固を図る

(ハ) 争議基金の充実と共に職業の統制に努力

(ニ) 労働大衆の宣傳組織方法を地方的並に産業的の特殊事情に適合せしめ

(ホ) 労働者教育に就ては理論に偏し実際を遠ざかる教育方針を捨てあくまで労働組合員の堅実なる教化に基きを置き且つ教育方針の統一をはかり

(ヘ) 労働調査を一層完備して合理的運動方策の確立に資し

(ト) 消費組合其他の共同的施設の奨励に努め